

## 日野製 SCR 付エンジン尿素インジェクター先端結晶となる不具合の件

弊社ラフテレーンクレーン車両の日野製エンジンを搭載している車両の中で、SCR 装置の尿素インジェクター先端部に尿素液が結晶化し付着、尿素液が噴射できない状況となりエンジンの制御コントローラーにエラー（P202E）が発生する事例があります。

原因としては、ホットシャットダウンの運転を行っていることが考えられます。

ホットシャットダウンとは

DPR 再生中や全負荷走行直後（ラフターは通常走行状態）等で3分～5分間のアイドリングを実施しないでエンジン停止を行っていること。

ホットシャットダウンの1回のカウントは、排気温度センサーで450℃以上の状態でエンジン停止を行うと熱により尿素液が結晶化し蓄積してしまいます。

このようにホットシャットダウン状態の不具合発生は、使用上の問題であり取扱説明書にも記載しておりますのでアイドリング状態で冷却運転5分間の実施をお願い致します。

※不具合発生時、尿素インジェクター先端部の尿素結晶については、尿素液に先端部を漬けることで結晶は溶けますので再利用が可能です。